



新人看護職員研修通信 5月 No.2

新人看護職員研修運営委員会
平成 29 年 6 月 5 日

入職してから2ヶ月が過ぎ、5月は看護記録「NANDA 看護診断」「嚥下・摂食障害の看護」「口腔ケア」「心電図・吸引・導尿・尿管留置」「挿管介助・急変時の対応」の集合研修を行いました。記録や看護技術・処置等、講師の方の講義や演習を皆真剣に学んでいます。集合研修では基本的な学習を中心に行いますので、今後は各部署で、OJT を重ね学びを深めてほしいと思いますので、実地指導をよろしくお願いします。5月の集合研修での一場面を紹介します。

事例の看護問題に適切な
NANDA 看護診断のラベル
を選択しています。

5/11



グループごとに発表しています。



食事介助の最適な姿勢と
一口の摂取量について
体験しました。

5/15



口腔ケアでは、介助される側の
羞恥心を強く感じました。今後の
ケアに活かしていけそうですね。



12誘心電図の電極を装着しています。
実際はもっと難しいかな？

5/25



吸引
モデル
で
演習



気管内挿管の介助の演習。
Dr 役の講師に必要な物品を
手渡します。

5/30



急変時の対応
患者からのナー
スコールで訪室。
途中で意識消失。



患者の傍を離れず緊
急コール、リーダーの
指示で行動します

